

水通信



2026.7.24 第210号

中部支社庁舎

「水通信」は、水資源機構（主に中部管内）における取組に関する情報を、中部管内の関係者（県、市町村、土地改良区その他関係機関）の皆様方に、直接配信させていただいております。

目 次

※目次の事業所名等をクリックすると、その事業所等の記事に移動します。各記事の事業所名をクリックすると目次ページに戻ります。

☆【巻頭言】 1 頁

○ 心・体・技

中部支社 次長 大竹 敏博

☆【中部管内水源情報】 2 頁

☆《新着情報》

中部支社 3 頁

- 中部管内の気象講習会を実施しました
- 「水の生活館」で味噌川ダム30周年パネル展を実施しました
- 中部支社周辺清掃活動を実施しました
- 西之口海岸（常滑市）で清掃活動を実施しました
- 「なごや水フェスタ」において水源施設の紹介をしました

木曽川上流ダム総合管理所 7 頁

- 毎年恒例「オオキンケイギク駆除」を開始しました（阿木川ダム）
- 第39回やぶはら高原はくさいマラソンに参加・協力しました（味噌川ダム）

[木曽川中下流用水総合管理所 8 頁](#)

- 「離郷の碑」の清掃を行いました（三重用水）

[愛知用水総合管理所 9 頁](#)

- 出前講座を実施しました

[揖斐川・長良川総合管理所 9 頁](#)

- 今年も水面パトロールを開始しました（長良川河口堰）
- 環境保全活動（特定外来生物の駆除）を実施しました（徳山ダム、長良川河口堰）

[豊川用水総合管理所 12 頁](#)

- 宇連ダムで水神祭が執り行われました
- 春の530（ゴミゼロ）運動に参加しました
- 「しんしろクリーンフェスタ2026 春」に参加しました

[☆【イベント情報】 14 頁](#)

- イオンモール常滑においてパネル展を実施します

[☆【編集後記】 15 頁](#)

- 担当課 中部支社 総務課

巻頭言

○ 心・体・技

中部支社 次長 大竹 敏博

4月1日付けで中部支社次長に着任しました大竹と申します。中部支社勤務は2回目（1回目：平成12年4月1～平成13年9月30日）となります。よろしくお願いいたします。

水機構（当時は水資源開発公団）に入社して早36年が経ちました。中部管内の勤務は、徳山ダム（建設6年 管理5年）、木曽川用水（4年）、豊川用水（3+1 計4年）、中部支社をあわせると約20年となります。

水機構は、大きく変わろうとしています、人口減や職員がなかなか増えない中、DX、総管化、働き方改革など様々な取組がなされています。みなさまの更なるご協力をお願いいたします。

話は変わりますが、よくスポーツの世界では「心・技・体」と言います。これは、「心」



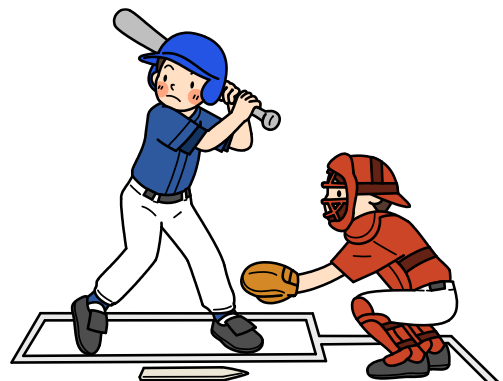
と「技」と「体」が一体的に備わって初めてよいプレーができる、一流選手ということであるかと思えます。スポーツには「技」は不可欠です。しかし、その「技」を使うためには、「心」だけ備わっていても使えません。「体」だけが備わっていても使えません。「心」と「体」が備わって初めて「技」が使えると思います。

このことから、「心・技・体」ではなく、「心・体・技」と思っています。

「心」と「体」＝「健康」であり、「健康」であることが第一です。「健康」であれば、「技」が使えます。「技」＝「仕事・自分時間（遊び）」です。

「健康」であれば、「仕事や自分時間」を有意義に使うことができます。1度、「心・体・技」考えてみませんか？

前述しましたが、水機構は、様々なことに取り組みを行い変革に向かっていきます。実現させるためには、みなさん一人ひとりのご協力が不可欠です。よりよい水機構にするため、みなさんのご協力、よろしくお願いいたします。



中部管内水源情報

【中部管内水源情報】

中部管内の各ダムにおける7月23日現在の降雨量及び利水貯水率については、下表のとおりとなっています。

木曽川水系の4ダム（牧尾・岩屋・阿木川・味噌川ダム）の5月～7月の降雨量は、平年を下回る状況（平年比75%～87%）となっており、4ダム合計の貯水率は91%（平年比99%）と、平年並の貯水状況となっています。

豊川水系の宇連ダム及び大島ダムの5月～7月の降雨量は、平年を下回る状況（平年比73%～79%）となっており、豊川用水全体（宇連・大島ダム、各調整池）の貯水率は86%（平年比96%）と平年を下回る貯水状況となっています。

中部管内各ダムにおける5月から7月の降雨量及び利水貯水率（7月23日現在）

	牧尾ダム	阿木川ダム	味噌川ダム	岩屋ダム	宇連ダム	大島ダム	中里ダム	徳山ダム
降雨量 5/1～7/23	605	548	545	745	649	645	749	722
平年比(%)	(76.3)	(87.0)	(74.8)	(77.9)	(73.1)	(78.5)	(100.5)	(77.7)
利水貯水率(%)	77.4	92.1	99.6	100	81.6	89.7	62.9	100
平年比(%)	(92.9)	(97.1)	(101.1)	(103.2)	(93.2)	(95.3)	(76.4)	(100.0)

※降雨量の平年比の分母は5／1～7／31の平年値を使用して算出。

- 中部支社管内の各ダム貯水状況等は中部支社HP内の「水源情報」でご覧いただけます。

中部支社HP <https://www.water.go.jp/chubu/chubu/index.html>

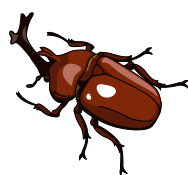
「水源情報コーナー」

◆リアルタイム情報 <https://www.water.go.jp/mizu/chubu/realtime/index.html>

◆中部管内の水源状況（平日更新） <https://www.water.go.jp/mizu/chubu/report/>

◆ダム貯水状況グラフ、節水情報など

https://www.water.go.jp/chubu/chubu/suigen_jouhou.html



《新着情報》

中部支社

○ 中部管内の気象講習会を実施しました

7月6日（月）、中部支社（管内の事務所はWEBにて参加）において、中部管内の気象講習会を実施しました。

この講習会は毎年行っているものですが、気象情報提供を行っていただいている一般社団法人日本気象協会の方を講師に迎え、気象情報を適切に利活用することを目的に実施しており、WEBでの参加者を含めて50名が参加しました。

講習会の内容は、降雨予測技術の解説、中部管内の降雨特性と大雨のメカニズムの解説、新たな防災気象情報の運用が開始※されたことからその違いについて解説をしていただきました。

洪水期に入り、今後台風シーズンも到来することから、講習会で得られた知識も踏まえ、適切なダム等施設の運用に活かしてまいります。

※令和8年5月29日から気象庁から発表される注意報警報の発表体系が変更されました。



■気象講習会の様子

○ 「水の生活館」で味噌川ダム30周年パネル展を実施しました

水道週間（6月1日から7日）を含む6月1日（月）から10日（水）まで、知多浄水場の協力を得て「水の生活館」において、味噌川ダム30周年パネル展を実施しました。

知多浄水場は、愛知用水の下流部に位置しており、愛知用水の水源の一つである味噌川ダムが管理開始30周年を記念して、上下流の交流として「水の生活館」をお借りしてパネル展と長野県木祖村のパンフレット及び味噌川ダム30周年記念カードの配布を行いました。

開催期間中、約150名の方がパネル展に立ち寄られ、水源である味噌川ダムの役割等から知多浄水場で濾過された水道水の流れに興味を持たれていました。

今後も機会あるごとに、水の大切さ及び水資源機構の役割等をPRしていきたいと思えます。



■水の生活館でのパネル展示の様子



■職員から説明を受ける来場者

○ 中部支社周辺清掃活動を実施しました

名古屋市では、市民とともに住みやすい清潔なまちづくりが進められ、同市中区においては「環境デーなごや」の一環として「全市一斉クリーンキャンペーンなごや2026」を、各学区（小学校区単位の住民自治組織）を主体として一斉に開催しています。

この活動は毎年6月に実施されており、中部支社としてもこの趣旨に賛同し、6月4日（木）に職員約二十数名が参加し、庁舎前の出来町通りの歩道を中心に清掃活動を実施しました。名古屋城近隣の観光場所であり、生け垣に隠れてるゴミなどを収集でき、少しの時間でしたが、梅雨入り直前の曇天であったため熱中症の心配もなく無事に終わることができました。本活動を毎年継続して実施していきます。



■清掃活動の様子（ゴミ回収）



■回収したゴミと参加者

○ 西之口海岸（常滑市）で清掃活動を実施しました

6月6日（土）水資源機構が海ごみゼロボランティア隊を結成し、常滑市の西之口海岸で、5回目となる清掃活動を実施しました。

当日は、曇り空で時々太陽が顔を出し、風も穏やかな活動日和となりました。参加人数は、中部支社のほか近隣事業所の職員で結成した海ごみゼロボランティア隊34名のほか近所の方やホームページを見て参加されたご家族など13名を含め47名で、回収したごみの量は、先日の台風の影響もあり、ごみ袋で50袋となりました。

今回の清掃活動では、一般の方の参加が多く、繰り返し清掃活動をすることで賛同者が増えているようです。

また、昨年に引き続き、機構職員自作の海岸清掃のテーマソング（クリーン²・シーサイド）の歌と演奏が披露され、皆様一緒になって手拍子、合唱と盛り上がりました。

当ボランティア隊による「海ごみゼロ」の清掃活動により流域圏の山（森）・川・海は一体でつながっているという認識を深め、海岸からゴミが少しずつなくなり、綺麗な海岸になることを期待します。

今後も海岸環境の改善に寄与することを目的として、海岸清掃などを継続して実施してまいります。



■清掃活動の参加者と回収した海ごみ



■クリーン²・シーサイドを合唱する参加者

○ 「なごや水フェスタ」において水源施設の紹介をしました

6月1日～7日の水道週間に合わせて、名古屋市上下水道局が主催する「なごや水フェスタ」が6月7日（日）に鍋屋上野浄水場（名古屋市千種区）において開催されました。

水資源機構からも木曽川上流ダム総合管理所及び揖斐川・長良川総合管理所との共同で、名古屋市の上水道に関わる岩屋ダム、味噌川ダム、徳山ダム、長良川河口堰の施設の紹介や役割などを説明しました。

フェスタには、オープニングと同時に降り始めた雨が終始降る中、約6500名の参加があり、多くの親子連れの来訪者がありました。当該機構のブースでは来訪頂いた方約380グループへのアンケートを実施したところ、成人の方が約8割弱を占め、特にシニア世代の方が水源のダムや河口堰のことや水源地域について、機構職員の説明に耳を傾けてくれました。また「勉強になった」「小学4年生の子の学習になり有り難い」とのご意見を頂き、水の大切さや水源施設の認識を深めて頂いたかと思えます。

ブース内では現地の施設を訪問しなければ貰えないダムカードの枠を模したフレームを使ってダムの画像を背景に写真を撮って頂くようにしました。



■出展ブースの様子

ブレイクタイム

【 全国の難読苗字 なんと読むでしょう 】

- ①箕土路、②四月一日、③月見里、④小鳥遊、
⑤一尺八寸、⑥所神根、⑦十六夜、⑧勘解由小路、
⑨雲母、⑩御鱗

※読み方は最終ページにあります



木曽川上流ダム総合管理所

○ 毎年恒例「オオキンケイギク駆除」を開始しました（阿木川ダム）

今期も、国指定の特定外来生物である「オオキンケイギク」の駆除を開始し、5月14日（木）、20日（水）の両日に阿木川ダム職員一同で行いました。丸みを帯びたつぼみから黄色いコスモスのような花を咲かせている個体まで一本も見逃さず、発見次第根からしっかり抜くよう注力しました。種子が出来る前に駆除を行うことで効果が出ている場所もありました。今後も継続的に駆除を実施し、いつの日か根絶することができるように努めて参ります。



■駆除作業の様子



■駆除したオオキンケイギク

○ 第39回やぶはら高原はくさいマラソンに参加・協力しました（味噌川ダム）

今年も味噌川ダム貯水池周回道路がコースの一部となっている「第39回やぶはら高原はくさいマラソン大会」が7月5日（日）に開催され、味噌川ダム管理所からも職員が給水係等のスタッフとして大会の運営に協力しました。

今年は、9時の気温が約23℃で、曇り空が広がるマラソンには快適な気象条件の元でレースが行われました。ハーフマラソンのスタートが9時、10kmのスタートが9時10分でしたが、早くも9時半過ぎには10kmの参加ランナーが味噌川ダムの給水所を通過し、以後ひっきりなしに多くのランナーで給水所は大忙しでしたが、ありがとうございます、やりがいを感じながら行うことができました。

来年は40回の記念大会になります。標高1,000mを越えるやぶはら高原で、緑の木々とはくさい畑を駆け抜けるレースに興味のある方は、是非エントリーされてみてはいかがでしょうか。



■堤頂道路を駆け抜けるランナー



■給水係として協力に携わる管理所職員

■味噌川ダムオリジナルのミストシャワー

木曽川中下流用水総合管理所

○ 「離郷の碑」の清掃を行いました（三重用水）

6月22日（月）、三重用水管理所の伝統行事「離郷の碑」の清掃を行いました。「離郷の碑」は、三重用水に欠かせない中里ダムの建設に伴い、移転をされた旧深尾地区移転者の方々の離郷の決意や心情を後生に語り継ぐため建立されました。貴重な財産を提供された移転者の方々への感謝の気持ちを込めて、利水者である三重県企業庁や三重用水土地改良区、水資源機構により記念碑や広場の清掃作業を行っています。

当日は、雨天の中、多くの参加者が集まり、協力し清掃を進める中、活動を通じて交流が深まり、つながりの大切さを改めて実感しました。今回の清掃活動をきっかけに、これからも「水」という資源を大切にする思いと地域住民への感謝を持ち続け、今後の業務においてもその意識を一層高めていきたいと考えています。地域の歴史と暮らしを守るための努力をこれからも続けていく決意を新たにす有意義な一日となりました。



■清掃作業の様子



■清掃後の「離郷の碑」の前で

愛知用水総合管理所

○ 出前講座を実施しました

6月4日（木）にみよし市立三吉小学校4年生66人に対して、出前講座を行いました。小学校の体育館にて特設の説明場所を児童たちに設営してもらい、水と愛知用水についての学習のお手伝いをさせていただきました。

普段なにげなく使っている水が、私たちの生活の中でどのように利用されているかを児童たちに振り返ってもらい、その水がどこから来ているのかを愛知用水の施設や歴史を知ることとで学んでもらえる話をしました。

出前講座の中で、「愛知用水」って知っている人は手を上げてとお願いすると、なんと半数以上の生徒さんが手を上げてくれました。小学校4年生の半数以上が「愛知用水」を認知しているのはさすがにこの地域に浸透している施設なのだと再認識ができた出前講座でした。

これからも小学校への出前講座は積極的に実施し、愛知用水への理解を深めてもらう取り組みを続けてまいります。



■ 出前講座の様子

揖斐川・長良川総合管理所

○ 今年も水面パトロールを開始しました（長良川河口堰）

長良川河口堰では毎年6月から10月の間で水面パトロールを行っており、今年度も開始しました。

供給される水が利用上安全であることや長良川河口堰周辺の水環境が正常に保たれていることを監視する目的から、現在自動監視装置による連続観測の他、各種調査を行っており、水面パトロールもその調査の一環として行っています。

主にカラーチャートを用いた水色判定や、白色円盤で透明度を測る方法で調査しており、河口堰管理開始から職員自らの目で確認してきました。さらに正確に状況を把握するために、昨年度まで隔週だったパトロールを今年度からは毎週行うこととしました！

また、水面パトロールは職員の操船技術の維持・向上も目的としており、堰上下流約11kmの範囲を職員自ら運転することで、いついかなる時も、職種を問わず職員全員が水質事故等に迅速に対応できるよう、日頃から防災体制の強化を図っています。

視覚、嗅覚といった人間の五感と観測機器を活用し、これからも河川環境の保全に努めて参ります。



■透明度を測る様子



■職員自ら操船技術を維持向上する様子

○ 環境保全活動（特定外来生物の駆除）を実施しました（徳山ダム、長良川河口堰）

動植物が盛んに活動する季節となりました。ただし、歓迎されない外来生物もいます。近年管理施設周辺でも外来生物が在来生物を脅かす存在となっています。

徳山ダムでは5月18日（月）、26日（火）の2回にわたり、堤体法面などに生息していた特定外来生物である「オオキンケイギク」（※1）の駆除を行いました。職員や工事の受注者の皆さんなどにより堤体上や足場の悪い法面上で根っこから丁寧に引き抜き、最終的には大型ゴミ袋数袋分を回収し、処分することができました。

また、長良川河口堰では6月18日（木）に当総合管理所敷地内でこちらも特定外来生物である「セアカゴケグモ」（※2）の駆除を行いました。ここ管理所周辺は7月25日（土）に開催される桑名水郷花火大会で一般のお客さんが大勢来場されるため、安全確保を目的として例年この時期に実施しています。職員一同、軍手や長袖により肌の露出を避け熱中症対策を行いながら作業を行い、成体を30匹、卵を18個駆除することができました。

今後も様々な形で施設周辺の環境保全活動を継続するとともに、地域とのつながりも大切にしながら、施設の適正な維持管理に努めて参ります。

※1 オオキンケイギク

北アメリカ原産、キク科の多年草で開花時期は4月～7月頃、茎は高さ30～70cmで直径5～7cmの黄色い花を咲かせコスモスに似ています。

繁殖力が強くその地域にいる在来種を追いやるなど生態系に重大な影響を及ぼす恐れがあるとされています。（栽培、運搬、保管、販売、野外にまく、植えるなどは法律で原則禁止）

※2 セアカゴケグモ

オーストラリア原産、オスは体長3～4mm（毒なし）、メスは12～15mmとなる毒グモ。メスは体全体が黒色で腹部背面に目立つ赤い模様があり、神経毒を持ち、咬まれると激しい痛みと嘔吐、腹部けいれん等の症状を伴います。

日本では夏から秋頃が繁殖期で側溝のふたの裏やベンチの下、室外機の下などに営巣します。



■オオキンケイギクの花びら



■堤体での駆除活動



■セアカゴケグモのメスと卵（側溝のふたの裏）



■セアカゴケグモの搜索

豊川用水総合管理所

○ 宇連ダムで水神祭が執り行われました

5月22日（金）、宇連ダムで水神祭が執り行われました。本年の水神祭には豊川総合用水土地改良区の役員のみなさまをはじめ関係者50人余が参列され、当総合管理所からは所長以下8名が出席しました。祈りが届き、潤い豊かな1年となることを願っております。

（豊川用水が末永くこの地域に水の恵みをもたらすことを願い、昭和34年5月、宇連ダム鳳来湖の守り神として京都貴船神社の分神が安置されました。以来、毎年5月22日に水神祭が執り行われています。）



■神事の様子



■所長の玉串奉奠

○ 春の530（ゴミゼロ）運動に参加しました

当豊川用水総合管理所では循環型社会の構築、環境保全活動を目的とした530運動環境協議会（事務局：豊橋市）による環境美化の実践活動に毎年参加しています。今年は5月29日（金）に豊川総合用水土地改良区のみなさまとともに庁舎周辺地域の清掃・ゴミ拾いを実施し、地域の環境美化に務めました。



■清掃活動の様子



■回収したゴミの量

○ 「しんしろクリーンフェスタ2026 春」に参加しました

新城市では、毎年「しんしろクリーンフェスタ」として、地域や市内事業所、各種団体による清掃活動の支援を行っており、当総合管理所も毎年参加しています。今年は6月10日（水）に当総合管理所職員のほか、牟呂用水土地改良区のみなさまとともに、新城管理所周辺の清掃を行いました。

しんしろクリーンフェスタは秋にも開催されます。こうした活動は地域の美化はもとより、水道用水としても使われる豊川用水の水源地域の環境保全にも繋がりますので、事務所を挙げて引き続き取り組んでまいります。



■清掃活動の様子



■回収したゴミの量



ブレイクタイム 四字熟語

【 一暴十寒 】(いちばくじっかん)

・少し努力しても、その後怠けては何事も成就しない」ということを表す四字熟語です

イベント情報

○ イオンモール常滑においてパネル展を実施します

グローバル・ゴールズ・ウィーク（SDGS週間）の9月16日～25日に先駆けて、水資源機構中部支社は、イオンモール常滑において9月10日（木）～16日（水）に中部支社管内の水の開発から利用を巡る施設の役割について、水資源機構が所有する可搬式浄水装置による支援活動などを皆様にご覧いただくため、パネル展等を実施します。

特に知多半島は、古くから愛知用水の開通で農業用水・工業用水・水道用水に利用されていること、平成13年度からは、長良川の水が知多浄水場に送水され、知多半島（4市5町）の水道用水として利用され、地域と密接に関係していることなど、パネル展示を通じてなお一層知識を深めてもらうことが目的です。

また、今回は愛知用水の水源の一つである味噌川ダムが管理開始30周年のパネル展及び記念カード、グッズの配布も併せて行い、木祖村のパンフレットの配布などで木祖村を知っていただく良い機会であることなど、上下流交流の一助になればと思っています。期間中、お近くにお越しのさいは、是非お立ち寄り願います。

詳細

開催日 令和8年9月10日（木）～16日（水）

場所 イオンモール常滑 ハーバーサイドコート1階
エスカレーター下



編集後記

【担当課：中部支社 総務課】

・東海地方も7月9日以降は連日気温が30度を超す「真夏日」が続くようになり、今年の4月から気象庁が新たな用語に追加した40度以上の「酷暑日」の発生が今年もあるのかなと怯えるところです。

・今年は6月までの台風発生が平年に比べて多いということですが、さて、この「台風」とは、先般、中部支社で開催された気象勉強会で教えて貰いましたが、東経180度より西の北西太平洋、南シナ海の熱帯低気圧で最大風速が約17m/s以上になったものを言うそうです。「ハリケーン」は北大西洋、カリブ海、メキシコ湾及び西経180度より東の北東太平洋の熱帯低気圧で最大風速が約33m/s以上になったもの、「サイクロン」はベンガル湾やアラビア海などの北インド洋の熱帯低気圧で最大風速が約17m/s以上になったものだそうです。

・毎年8月1日を水の日、この日を初日とする一週間を水の週間として、この期間において、水資源の有限性、水の貴重さ及び水資源開発の重要性に対する関心を高め理解を深める取組が行われています。

「水の日」は昭和52年の閣議了解により決められ、平成26年には、水循環基本法が施行され、8月1日は広く健全な水循環の重要性についての理解や関心を深める「水の日」として法律で定められた日となりました。今年は水の週間は50回の節目の年を迎え、中央行事では「水を考えるつどい」等が実施されます。

・本号では比較的過ごしやすかった初夏における各事務所の清掃活動や広報行事の様子を紹介していますが、これからが夏本番、皆様、熱中症に気をつけて夏バテしないよう乗り切りましょう。



「水通信」に対して、ご要望、ご意見等がございましたら、下記アドレスまでご連絡ください。

『第211号は、9月中旬に発行する予定です。』
バックナンバーをご覧になりたい方はこちら

☆中部管内事業所のホームページのリンク先は、以下のとおりです

- ・ 中部支社： [水資源機構 中部支社](#)
- ・ 木曽川上流ダム総合管理所： [水資源機構 木曽川上流ダム総合管理所](#)
(阿木川ダム)
岩屋ダム管理所
味噌川ダム管理所
- ・ 木曽川中下流用水総合管理所： [水資源機構 木曽川中下流用水総合管理所](#)
(木曽川用水)
三重用水管理所
- ・ 愛知用水総合管理所： [水資源機構 愛知用水総合管理所](#)
- ・ 揖斐川・長良川総合管理所： [水資源機構 揖斐川・長良川総合管理所](#)
(長良川河口堰)
徳山ダム管理所
長良導水管理所
木曽川水系連絡導水路事業推進室
- ・ 豊川用水総合管理所： [水資源機構 豊川用水総合管理所](#)



①みどろ、②わたぬき、③やまなし、④たかなし、
⑤かまつか、⑥しよしね、⑦いざよい、⑧かでのこうじ、
⑨きらら、⑩おいら